

道徳教育

7. 道徳教育

1. 目 標

- 豊かな心を持ち、自他の人格を互いに尊重し協力し合いながら、より良く生きようとする子どもを育てる。

2. 具体的目標

- (1) 心身ともに健康で、明るく生活できる子どもを育てる。
- (2) 基本的な生活の習慣や態度を身につけさせる。
- (3) 自主性と協調性との調和のとれた実践力を養う。
- (4) 互いの良さを認め合い尊重し合う子どもを育てる。
- (5) 生活の中における矛盾や不合理な事実について、ねばり強く立ち向かうたくましさ育てる。
- (6) 正しい公共心を育てる。
- (7) 伝統と文化を尊重し、郷土や国を愛する心を育てる。
- (8) 他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献する心を育てる。